



株式会社セブン&アイ・ホールディングス  
2012年2月期 決算説明会

2012年4月6日  
株式会社セブン&アイ・ホールディングス

12/2期 連結業績実績

## 連結業績概要

実質当期純利益\*は前期比138%の1,541億円

\*災害損失、資産除去債務、連結納税制度導入、税率変更の影響を除く当期純利益

	12/2期実績			
	金額	前期比	前期増減	計画差異
グループ売上*	80,481億円	106.6%	+5,009億円	+291億円
営業収益	47,863億円	93.5%	▲3,333億円	+63億円
営業利益	2,920億円	120.0%	+487億円	+60億円
当期純利益	1,298億円	116.0%	+178億円	+28億円

\*グループ売上：セブン-イレブン・ジャパン及び7-Eleven, Inc.におけるチェーン全店売上高を含めた数値

## 事業セグメント別営業利益

営業利益は過去最高益を達成：全てのセグメントにおいて増益

	12/2期実績			
	金額	前期比	前期増減	計画差異
コンビニエンスストア	2,146億円	109.8%	+191億円	+61億円
スーパーストア	324億円	206.5%	+167億円	▲25億円
百貨店	99億円	176.9%	+43億円	+9億円
フードサービス	▲0.9億円	—	+0.9億円	▲8億円
金融関連	337億円	119.2%	+54億円	+27億円
その他	23億円	—	+29億円	▲1億円
連結営業利益	2,920億円	120.0%	+487億円	+60億円

## 主要事業会社の営業利益

- ✓ セブン-イレブン・ジャパン、7-Eleven, Inc.（ドルベース）、ヨークベニマルが過去最高益を達成
- ✓ イトーヨーカ堂、そごう・西武も大幅増益

	12/2期実績			
	金額	前期比	前期増減	計画差異
セブン-イレブン・ジャパン	1,831億円	108.3%	+140億円	+31億円
7-Eleven, Inc.	327億円	98.2%	▲5億円	+17億円
（ドルベース）	\$410million	108.1%	+\$30million	—
イトーヨーカ堂	105億円	489.6%	+83億円	▲14億円
ヨークベニマル	149億円	168.5%	+60億円	+24億円
そごう・西武	111億円	151.1%	+37億円	+11億円

## 特別損益の状況

特別損失は災害損失と資産除去債務を除くと177億円減少

	12/2期実績	前期増減	前期実績
<b>特別利益</b>	<b>104億円</b>	<b>▲122億円</b>	<b>226億円</b>
匿名組合清算益	—	▲83億円	83億円
受贈益	—	▲70億円	70億円
会計方針変更に伴う修正益	45億円	+45億円	—
その他	59億円	▲14億円	73億円
<b>特別損失</b>	<b>727億円</b>	<b>+305億円</b>	<b>422億円</b>
災害損失	257億円	+257億円	—
資産除去債務	225億円	+225億円	—
減損損失	144億円	▲69億円	214億円
固定資産廃棄損	54億円	▲10億円	65億円
その他	46億円	▲96億円	142億円

## 13/2期 連結業績予想

### 連結業績予想

営業利益、当期純利益とも過去最高益を計画

	13/2期計画			
	金額	前期比	前期増減	特記事項 (+▲は損益への影響額)
グループ売上*1	85,500億円	106.2%	+5,018億円	・SEJ: +2,214億円 ・SEI: +1,909億円
営業収益	50,600億円	105.7%	+2,736億円	—
営業利益	3,150億円	107.9%	+229億円	・電気料金値上げ影響:約▲60億円 (値上、単価上昇、節電対応)
当期純利益	1,550億円	119.4%	+251億円	・特別損益の大幅改善
ROE*2	8.8%	—	+1.3%	—

\*1 グループ売上: セブン-イレブン・ジャパン及び7-Eleven, Inc.におけるチェーン全店売上高を含めた数値

\*2 13/2期ROE計画は12/2期末(13/2期首)の自己資本で算出

### 連結業績予想：上期/下期

営業利益は、11/2期比では上期129.5%、下期129.4%

		営業利益		
		上期	下期	通期
12/2期	実績	1,501億円	1,418億円	2,920億円
	前期増減	+308億円	+178億円	+487億円
13/2期	計画	1,545億円	1,605億円	3,150億円
	前期増減	+43億円	+186億円	+229億円

### 連結業績予想：事業セグメント別営業利益

全てのセグメントで増益を計画

	13/2期計画		
	金額	前期比	前期増減
コンビニエンスストア	2,289億円	106.6%	+142億円
スーパーストア	350億円	107.9%	+25億円
百貨店	129億円	129.7%	+29億円
フードサービス	13億円	—	+13億円
金融関連	356億円	105.4%	+18億円
その他	28億円	121.5%	+4億円
連結営業利益	3,150億円	107.9%	+229億円

## 連結業績予想：事業セグメント別設備投資

収益の柱であるコンビニエンスストア事業へ積極的に投資

	13/2期計画		
	金額	前期比	前期増減
コンビニエンスストア	2,160億円	130.9%	+510億円
スーパーストア	550億円	136.5%	+147億円
百貨店	155億円	96.5%	▲5億円
フードサービス	30億円	360.8%	+21億円
金融関連	322億円	120.2%	+54億円
その他	40億円	128.4%	+8億円
全社	3億円	8.9%	▲30億円
連結設備投資	3,260億円	127.6%	+705億円

参考資料

## 主要会社の13/2期計画

セブン-イレブン・ジャパン

営業利益:1,950億円(前期比106.5% 前期差+118億円)

	計画[前期比]	備考
チェーン全店売上高	35,020億[106.8%]	・既存店の改善と新店が寄与
既存店売上高伸び率	+1.0%	・デイリー品を中心に伸長(タバコ影響▲0.5%)
商品荒利率	30.1%[+0.4%]	・各カテゴリーで改善(タバコ影響+0.2%)
店舗数	14,755店[+750店]	・出店1,350店 閉店600店

前年1Qの  
状況

営業利益:437億円(前期差+46億円)

\* 前期実績の( )内は  
タバコ影響を除いたベース

- 既存店売上高伸び率: +7.0%(+1.6%\*) 商品荒利率増減: ▲0.6%(+0.3%\*)
- ・営業体制の早期復旧により、震災後の需要増加を取り込み増益

(参考) 前期実績

	上期	下期	通期
既存店売上高伸び率	+8.0% (+1.5%*)	+5.5% (+2.4%*)	+6.7% (+1.9%*)
商品荒利率増減	▲1.0% (+0.3%*)	▲0.6% (±0.0%*)	▲0.8% (+0.1%*)
営業利益[前期差]	974億円 [+74億円]	857億円 [+66億円]	1,831億円 [+140億円]

## 主要会社の13/2期計画

7-Eleven, Inc.

営業利益:363億円(前期比110.9% 前期差+35億円)

	計画[前期比]	備考
チェーン全店売上高	18,150億円[111.8%]	・既存店の改善とガソリン売上の伸長
米国既存店商品売上高伸び率	+2.7%	・改装効果とフレッシュフードの伸長
商品荒利率	34.8%[+0.1%]	・PB商品『セブンセレクト』の拡大
店舗数	7,779店[+630店]	・出店680店 閉店50店

前年1Qの  
状況

営業利益:16億円(前期差▲16億円)

- 米国既存店商品売上高伸び率: +2.9% 商品荒利率増減: ▲0.4%
- ・商品、ガソリン共に売上好調だったものの、荒利率の悪化と経費増で減益

(参考) 前期実績

	上期	下期	通期
米国既存店商品売上高伸び率	+2.2%	+3.6%	+2.8%
商品荒利率増減	▲0.7%	▲0.1%	▲0.4%
営業利益[前期差]	130億円 [▲29億円]	196億円 [+23億円]	327億円 [▲5億円]

## 主要会社の13/2期計画

### イトーヨーカ堂

営業利益:135億円(前期比127.9% 前期差+29億円)

	計画[前期比]	備考
売上高	13,430億円[100.7%]	・新店及び構造改革の推進により、増収を見込む
既存店売上高伸び率	▲1.5%	・消費環境の先行き不透明感などからマイナスを見込む
商品荒利率	30.2%[+0.5%]	・PB商品の拡販とロス削減により改善
店舗数	180店[+7店]	・出店8店(アリオ1店 食品館7店) 閉店1店

#### 前年1Qの 状況

営業利益:54億円(前期差+42億円)

● 既存店売上高伸び率:▲4.4% 商品荒利率増減:+1.6%

・販促政策の見直しにより売上は弱いものの、荒利率改善に伴う収益性の向上により増益

#### (参考) 前期実績

	上期	下期	通期
既存店売上高伸び率	▲3.3%	▲2.0%	▲2.6%
商品荒利率増減	+1.4%	±0.0%	+0.6%
営業利益[前期差]	60億円 [+93億円]	44億円 [▲9億円]	105億円 [+83億円]

## 主要会社の13/2期計画

### ヨークベニマル

営業利益:124億円(前期比82.9% 前期差▲25億円)

	計画[前期比]	備考
売上高	3,630億円[105.8%]	・既存店の改善と店舗数増が寄与
既存店売上高伸び率	+2.0%	・平日強化の取り組みにより客数増を見込む
商品荒利率	26.6%[▲0.4%]	・客数増を狙った価格政策によりマイナスを見込む
店舗数	184店[+8店]	・出店12店* 閉店3店

#### 前年1Qの 状況

営業利益:54億円(前期差+36億円)

● 既存店売上高伸び率:▲4.6% 商品荒利率増減:+2.7%

・早期営業再開とグループの調達力を活かした安定的な商品供給体制により増益

#### (参考) 前期実績

	上期	下期	通期
既存店売上高伸び率	±0.0%	+3.0%	+1.5%
商品荒利率増減	+1.2%	▲0.4%	+0.4%
営業利益[前期差]	95億円 [+55億円]	53億円 [+5億円]	149億円 [+60億円]

\* 出店計画には、震災により長期休業していた店舗の新装開店1店舗が含まれております。



## 主要会社の13/2期計画

そごう・西武

営業利益:140億円(前期比125.5% 前期差+28億円)

	計画[前期比]	備考
売上高	8,328億円[101.8%]	・既存店は改善見込むが閉店1店(約▲230億円)で横ばい
既存店売上高伸び率	+4.8%	・震災影響除くベースでは+3.1%
商品荒利率	25.2%[+0.1%]	・自主商品拡大により改善を見込む
店舗数	26店[±0店]	-

前年1Qの  
状況

営業利益:10億円(前期差+8億円)

● 既存店売上高伸び率:▲5.6% 商品荒利率増減:▲0.6%

・3月は震災後の計画停電の影響等で売上は厳しかったものの4月以降の急回復により増益

(参考) 前期実績

	上期	下期	通期
既存店売上高伸び率	▲2.2%	+1.0%	▲0.5%
商品荒利率増減	▲0.5%	▲0.1%	▲0.3%
営業利益[前期差]	30億円 [+27億円]	80億円 [+10億円]	111億円 [+37億円]

本資料には、当社の本資料発表日時点における計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。